



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマユリ通信

No.142
2018.7.16

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

7月は、ヤマユリ観察とゴミ拾いなど

早くも梅雨明けした上に、西日本豪雨による被害に心を痛める7月14日（土）です。千葉は反対に乾燥気味で猛暑の中での活動となりました。大人23人子供3人の参加でした。

ヤマユリを堪能！

風がないため、かなりの暑さです。草刈り作業は中止して、観察とゴミ拾いに専念します。まずは、開花中のヤマユリをじっくり観察。あやめ小口付近では、東電さんの枝下ろしで光が増えたためか未開花だった株が開花するようになりました。江田代表の調査によると、80株中開花株は30株強でした。光の状況によって今後も変わるでしょう。原っぱに移動するとヒメコマツがぐんと伸びていました。陰を作らないよう、オニグルミの枝を下ろしたり、クズの地上部をカットしました。



いい香りが漂っています



地道にクズをカット

セミの抜け殻探し

森の中にはセミの声が響き始めています。観察しながらセミの抜け殻を探していきます。アブラゼミとニイニイゼミはすぐに見つかりました。乾燥した場所を好むアブラに対して、ニイニイは少し湿った土を好むようです。体には泥を纏うのも特徴です。一方ヒグラシは暗い針葉樹林に多いので、スギの近くで見つかりました。分かれ道では、OさんとYさんが看板立て。森の植物を大切に！



間伐した木の枝を活用します



左がニイニイ、右がヒグラシ

美貌のキノコ

毎年発生の仕方が違うキノコたち。今年はマンネンタケが大発生！場所によっては、木の周りに輪を作るフェアリーリングも見られます。



つややかな表面にアシナガバエ

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：★8月は休止★

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

●内容 「森の夏祭り～キツネノカミソリ観察会」

●日時 平成30年8月11日(土)

午前9:30～12:00

●集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

※酷暑のため7月28日(土)の
お手入れ部会は休止します。

- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。



お願いします！

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>